

企業連携出前授業 第7回

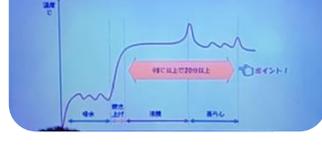
- ◆ 日 時 令和2年7月17日（金）14：00～15：40 2コマ
- ◆ 企 業 気高電機（株）
- ◆ 講 師 山下 隆弘 様・稲垣 信晴 様
- ◆ 学 校 鳥取市立若葉台小学校
- ◆ 対 象 6年生 2クラス 49名
- ◆ 内 容 おいしいご飯が炊ける炊飯器



気高電機（株）
山下さん 稲垣さん

出前授業では、まず水の温度と圧力の関係を学びました。その後、炊飯器の釜の側面を透明にした実験用炊飯器を使い、100度前後の温度で釜の圧力を急激に上げ下げするという実験をしました。すると、釜の中の水が激しく沸騰し、たくさんのおぼくが沸き立ちました。この原理を利用してお米を炊くと、沸騰のおぼくでお米がかき混ぜられ、まさに踊っているようになります。これを「おどり炊き」と言い、美味しいご飯が炊ける要因であることがわかりました。初めて見る釜の中の様子に大変驚いた様子でした。次に、発明協会より「発明楽」^{はつめいがく}（注1）について紙芝居を使って説明をさせていただきました。説明のあと、待ちに待った「おどり炊き」で炊いた炊きたてご飯の試食をしました。「美味しい」「甘い」「毎日食べたい」と笑顔いっぱい授業を終えることができました。

（注1：「発明楽」^{はつめいがく}とは発明を生み出す4つの発想スキル +、-、×、÷）



★児童アンケートより★

- ・説明が分かりやすかった。炊飯器に今までより興味を持ちました。
- ・実験や映像も見せて頂き、とても分かりやすかった。
- ・圧力と沸点の関係やおどり炊きについて詳しく知ることができました。
- ・お米はどう炊けばおいしくなるかが分かりました。試食したらおいしかったので家でも作り方をまねたいです。
- ・発明をしてみたいです。便利になるものを作りたいです。
- ・工夫が施された炊飯器や発明について良く分かったので、これからの将来に役立たせたいです。